

**【表紙】**

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年9月30日
【会社名】	伊藤忠商事株式会社
【英訳名】	ITOCHU Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 C O O 鈴木善久
【本店の所在の場所】	大阪市北区梅田3丁目1番3号
【電話番号】	大阪(06)7638-2121
【事務連絡者氏名】	人事・総務部 宮村和良 経理部 下住祥之
【最寄りの連絡場所】	東京都港区北青山2丁目5番1号
【電話番号】	東京(03)3497-2121
【事務連絡者氏名】	人事・総務部 西川大輔 経理部 瀬部哲也
【縦覧に供する場所】	伊藤忠商事株式会社 東京本社 (東京都港区北青山2丁目5番1号) 伊藤忠商事株式会社 中部支社 (名古屋市中区錦1丁目5番11号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 当該事象の発生年月日

2020年9月30日（「自己株式取得に関する契約」締結日）

### (2) 当該事象の内容

当社は、1971年、国内製紙会社12社と共に日伯紙パルプ資源開発株式会社（本社：東京都中央区、以下「JBP」といいます。）の設立に資本参加しました。本日時点で王子ホールディングス株式会社（本社：東京都中央区）が55.99%、当社が33.34%を出資するJBPは、ブラジル連邦共和国におけるパルプ製造業のCelulose Nipo-Brasileira S.A.（本社：ブラジル連邦共和国ミナスジェライス州）への投資を行っております。

本日、当社は当社保有の全JBP株式を譲渡する旨の「自己株式取得に関する契約」をJBPと締結しました。今後、JBPによる臨時株主総会等所定の手続き並びに諸条件の充足を経て、株式の譲渡が実行される予定です。

本契約の締結に伴い、当社単体決算において以下の通り損益を計上する見込みとなりました。

### (3) 当該事象の損益に与える影響額

上述の所定の手続きが完了並びに諸条件が充足した場合、2021年3月期の単体決算において、特別利益（「投資有価証券等売却益」）として、約540億円を計上する見込みです。

以 上